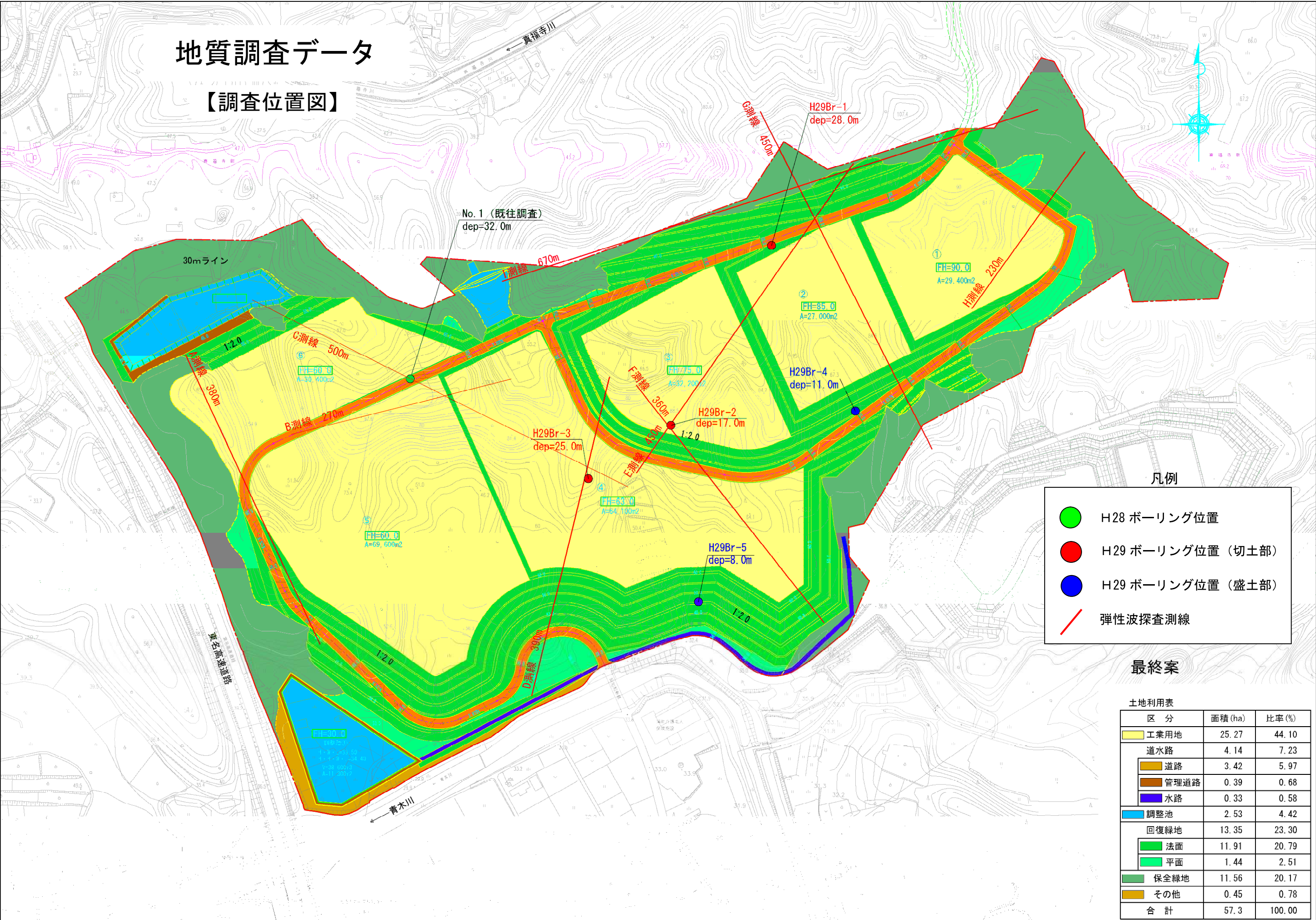




ボーリング柱状図

調査名		阿知和地区工業団地造成事業に係る地質調査業務									
事業・工事名		阿知和地区工業団地造成事業に係る地質調査業務									
ボーリング名	H29Br-1	調査位置		岡崎市東阿知和町地内							
発注機関	岡崎市経済振興部 商工労政課		調査期間	平成30年3月8日～30年3月13日							
				北緯		34°59'51.81"					
				東経		137°11'26.07"					

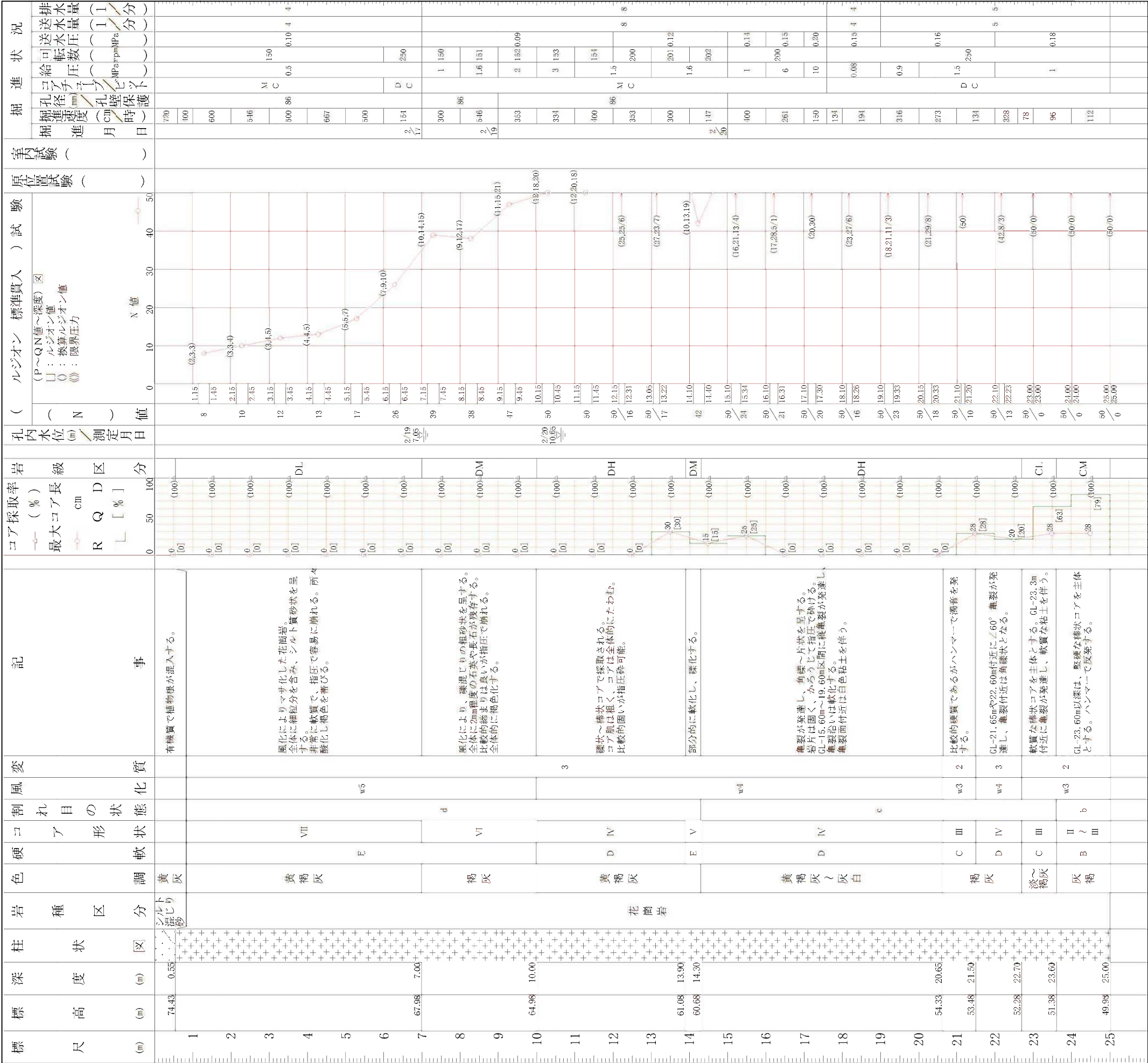
孔口標高	109.52m	方角		地盤勾配		使用試験機	D O D	
総掘進長	28.00m	度		向		エンジン	E A - 1 1	ポンプ
							M S 3 1 4	

標尺	深度	柱状図	岩種	色	硬さ	割れ目	変質	記	コア採取率 (%)	岩相	内水位 (m)	(ルジオン標準貫入)試験 (P~QN値~深度) ㊄ □ : ルジオン値 ○ : 換算ルジオン値 ◎ : 限界圧力	室内試験 (原位置試験)	掘進状況			
(m)	(m)	(m)	区分	調	軟	形状	状態	事	最大コア長さ cm	R Q D 区	測定月日	N 値	掘進速度 (cm/分)	掘進時間 (分)	送水圧 (MPa)	排水量 (分)	
1	109.02	0.50	砂層	赤	E			少量のマサを含むシルト	22 [10]		50 6	1.00	500 192	500 192	2	120	
2				淡褐	B			Lmax=41cmの棒状棒で採取される。 棒質でハンマーで金属音を発する。 集裂治いに酸化し、褐色を帯びる。 GL-2.60~2.75mは風化し、礫状に砕ける。	34 [99]		50 6	2.00	126	126	200		
3	106.32	3.20		灰					41 [66]		50 6	3.00	127	127	1	0.06	
4					B			Lmax=90cmの棒状棒が採取される。 コア外周はなめらかで、ハンマーの軽打で金属音を発する。	30 [87]		50 6	4.00					
5	104.32	5.00		淡灰褐				未風化部と弱風化部が混在し、斑状に淡褐色を呈する。 所々に215°~45°集裂が発達し酸化する。	22 [85]		50 6	5.00					
6				褐					38 [98]		50 6	6.00			2		
7									66 [81]		50 6	7.00			86 D		
8	101.47	8.25		暗褐灰	E	V	d	風化し、指圧で容易に砂へ礫状に崩れる。 GL-S 10~8.30m付近に集裂が発達し、亀裂面付近は細酸化する。	15 [16]		50 6	8.00		2	250	0.12	
9	100.67	8.35		褐色	B	II	c	全体的に褐色を帯びる。	63 [63]		50 6	9.00		189	1		
10	99.47	10.25		暗褐色	E	VI	d	マサ化し、指圧で容易に崩る。	47 [57]		50 6	10.00					
11	98.47	11.35		淡褐	C	II	b	Lmax=47cm長柱状棒が採取される。 角礫～岩片状を呈する。	3 [10]		50 6	11.25					
12	97.67	11.85		褐色	E	VI	d	マサ化し、シルト質砂状を呈する。	0 [10]		50 6	12.15					
13	96.87	12.65		褐灰	D	V	c	ハンマーの軽打で礫～岩片状に砕ける。 コア状であるが、コア外周は粗く、ハンマーで金属音を発する。	12 [22]		50 6	13.15		3	102	86	
14	94.82	13.79	花崗岩	淡褐灰	C	II	b	Lmax=65cm棒状棒が採取される。 全体的に弱風化し、淡褐色を呈する。 コア外周は比較的なめらかで、ハンマーで金属音を発する。 GL 14.50m付近は集裂治いに酸化する。	38 [55]		50 6	15.00		206	1.2	250	0.13
15									65 [91]		50 6	15.00		120	2	0.10	
16	93.32	16.29		暗褐灰	D	IV	c	棒状で採取されるが、コア外周はたわみ指圧で崩れる。	27 [45]		50 6	17.00		141	D	250	
17	92.77	16.75		淡褐	C	II	b	Lmax=50cmの棒状棒で採取される。 弱風化しコア外周はやや粗い。	30 [35]		50 6	18.05		129	C		
18	92.02	17.59		褐灰	C	III		コア外周は粗く、ハンマーで金属音を発する。 集裂付近は軟化し、角礫状を呈する。	20 [32]		50 6	19.10					
19	91.17	18.35		褐灰	D	IV	w4	コア状で採取されるが、コア外周は粗くたわむ。の軽打で砂状に砕ける。	37 [50]		50 6	20.00		254	M	10	
20	89.22	20.20		淡褐灰	C	II	c	Lmax=55cm棒状棒で採取される。 集裂治いは酸化する。	55 [55]		50 6	21.05		200	C	0.16	
21	88.67	20.85		褐灰	D	IV	w4	礫状～岩片状を呈する。	60 [60]		50 6	22.12		157	D	2	
22	87.77	21.75		淡褐灰	C	II	w3	Lmax=60cm棒状棒で採取される。	43 [43]		50 6	23.05		330	M	5	
23	86.97	22.55		暗褐灰	D	IV	w1	礫状～岩片状を呈し、指圧で砕ける。	44 [44]		50 6	24.00		117	C	2	
24	85.92	23.60		淡褐灰	II	b	w3	Lmax=44cm長柱状棒で採取される。 ハンマーで金属音を発し、コア外周はなめらか。	38 [38]		50 6	25.00					
25				灰白	B	I	a	Lmax=95cm棒状棒で採取される。 棒状で非常に堅く、ハンマーの軽打で金属音を発する。 所々に215°付近に集裂が発達し、赤褐色の未風化部が主体で、コア外周も赤褐色の未風化部が主体で、ほとんど無い。 集裂面の酸化も、ほとんど無い。	35 [35]		50 6	27.00		75	D	250	
26									35 [100]		50 6	28.00		2	0.06	4	
27	82.17	27.35		暗褐灰	D	IV	w1	棒状で採取されるが、指圧で礫状に砕ける。	25 [45]		50 6	28.00		3			
28	81.62	28.00		淡褐灰	B	II	b	礫状で、ハンマーで金属音を発する。			50 6	28.00		3			

ボーリンググ柱状図

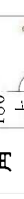
調査名	阿知和地区工業団地造成事業に係る地質調査業務
事業・工事名	阿知和地区工業団地造成事業に係る地質調査業務

ボーリング名	H29Br-3		調査位置	岡崎市東阿知和町地内		北緯	34° 59' 42.60"
発注機関	岡崎市経済振興部 商工労政課		調査期間	平成30年2月14日～30年2月15日		東経	137° 11' 17.74"
孔口標高	74.98m	方角			地盤勾配	DO-D	
総掘進長	25.00m	角度			使用機種	エンジンポンプ	
						MS314	



ボーリング柱状図

調査名		阿知和地区工業団地造成事業に係る地質調査業務																			
ボーリング名	発注機関	H29Br-4	調査位置		岡崎市東阿知和町地内			北緯34°59'44.82"													
		岡崎市経済振興部	商工労政課		平成30年3月13日～30年3月15日			東経137°11'29.55"													
ボーリングNo		4																			
シ-No																					

ボーリング名		H29Br-4		調査位置		岡崎市東阿知和町地内		北緯34°59'44.82"			
発注機関		岡崎市経済振興部		商工労政課		平成30年3月13日～30年3月15日		東経137°11'29.55"			
孔口標高		62.38m		角 度	方 向		地盤勾配	使用機種	試錐機	KR30	
総掘進長		11.00m							エンジン	YANMAR NFAD6	ポンプ

標尺	標高	深度	柱状図	岩種区分	色調	硬軟	コア形状	割れ目の状態	風変質	記	コア採取率 (%) 最大コア長 cm R Q D区 分	岩級	孔内水位 (m)測定月日	(ルジオン標準貫入)試験 (P~QN値~深度)図 LJ:ルジオン値 ():換算ルジオン値 (《》):限界圧力	原位試験	室内試験	掘進状況
11	(m)	(m)	(m)														
	61.83	0.55		シルト質砂	茶褐					細〜中砂主体で、シルト分が混じる。			3/15 1.05				
				シルト質砂	灰					中砂主体で、マサ土を全体に含む。 CL-1.00m付近より高含水で非常に緩い。			1 70 2 45 3 45 1 60 10 50 25 50 6 700 50 800 0 900 50 1000 0 1100 50 1100				
	58.38	4.00		有機質砂	黒褐					細〜中砂主体。 全体に有機質シルトを含む。							
	57.08	5.30			黄灰	E	VI	d	w5	3		DL					
	56.38	6.00			暗緑	D	V	c	w4	2		DH					
	55.48	6.90		花崗岩	灰		III			礫状〜短柱状を呈するが、指圧で砂〜礫状に崩れる。 Lmax=37cmの長柱状で採取される。 硬質でハンマーで金属音を発する。 ∠10°〜60°亀裂が露出し、亀裂付近は酸化する。		CM					
	55.08	7.30			淡黄	B	II	b	w3	1		CH					
	53.28	9.10					III					CM					
	52.78	9.60		花崗岩	灰白	B	I	b	w2	1		CH					
	51.38	11.00									Lmax=60cmの棒状で採取。 コア外周はなめらかで、緻密である。 亀裂は密着し、亀裂面の酸化はほとんど無い。						

